

プロット 2610 ニュース NEWS

2015

12

vol.93

ISO27001、
ISO9001 認証取得



Work Review vol.62

郵船トラベル株式会社
執行役員 情報システム部 部長 三條場 澄夫 氏
情報システム部 神尾 のぞみ 氏

連載企画 Web業界最新事情 第86回
「IoT (Internet of Things:モノのインターネット)」

プロット info 「来場者データ読み取りアプリ」
iOS/Android版提供開始!

連載企画 さあ、はじめよう Let's Begin!
Vol.42 「カードゲーム編」

プロット調査隊が行く!
「ウメダステートリング
つるんつるん 編」



「カードゲーム編」

企画営業部のK君の趣味はボードゲーム。中でも「カードゲーム」が好みというK君に、お気に入りのカードゲームについて語ってもらいました。

—興味を持ったきっかけは何ですか？

Kくん 家族で長期旅行に行く機会があり、宿泊の際よい時間潰しがないかと探していた時にネットでボードゲームの情報をみて試しに買ってみました。

ついテレビやスマートフォンでそれぞれ時間をつぶしてしまう事が多いのですが、ボードゲームをやることで皆で共通の話題ができ、自然と今まで以上に会話も増え、良い旅行になりました。

それから単に時間潰しとしてではなく娯楽としてゲームの収集、プレイをしています。

—どういった種類のゲームで良く遊びますか？

Kくん カードを使ったゲームが多いですね。ボードゲームはプレイにあたって人数と時間が必要になるものが多いのですが、カードゲームは少人数でも手軽に始められるのでよくプレイします。ルールもシンプルなものが多いので初めての人が相手でもすぐに始められるのが良いですね。

あと、個人的にボードゲームは運の要素が大きいのですが、少人数で行うカードゲームは戦略が勝敗を大きく左右するのでやりこたえがあります。

—特におすすめのゲームは何ですか？

Kくん 「バトルライン」というアメリカのカードゲームがおすすめです。

1から10までの数字が書かれた6色のカードを使って2人で遊ぶゲームで、ポーカーのルールがわかればプレイできると思います。

9つの陣地にそれぞれカードを置いていき、スリーポーカーの要領で役を作り、陣地を取り合うというカードゲームなのですが、ただ役を作るだけではなく「対戦相手がこの陣地において自分に勝てない事を、他の陣地に配置されているカードを使って証明する事も、その陣地での勝敗を決定する。」というルールがあり、このルールのおかげで非常に戦略性の高いゲームになっています。

数種類ゲームを持っていますが、ボードゲームをやる機会には必ずこのゲームを1回はプレイするほど、気に入っているゲームです。

—興味を持った方へ一言お願いします。

Kくん 例外はありますが基本ボードゲームは複数人でプレイする物なので、一緒にプレイできる人の好みに合わせるのが良いと思います。ボードゲームカフェというものもあるので、まずは気の合う友人と訪れてみてはいかがでしょうか？



◎「バトルライン」プレイ中の様子



企画・編集・発行



制作事業部・企画営業部・製品事業部
取材・文：沼沢、工藤、若生、西川
デザイン：山下



http://www.plott.co.jp/ ☎0120-40-2610 E-mail:sales@plott.co.jp

大阪 本社 / 大阪市北区梅田 3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル23F TEL(06)6341-8360
東京 本社 / 東京都港区芝4-9-1 芝ニシビル 5F TEL(03)5730-1400
名古屋営業所 / 名古屋市中村区太閤1-20-13 秀幸ビル6F TEL(052)414-5331

2610NEWS (プロットニュース) vol.93 2015年1・2月合併号 2015年1月30日発行

連載企画 「Web業界最新事情」

第86回

IoT (Internet of Things:モノのインターネット)

近年、ウェアラブル端末が取り上げられるニュースが多くなり、**モノのインターネット:IoT (Internet of Things)**が注目されています。IoTとは、**今まではネットワークに接続されていなかった「モノ」がインターネットを介して情報をやり取りする能力を備えていくことを差します。**

2020年に世界のIoT市場規模は約350兆円に拡大し、対応する端末は300億デバイスにもなると予想されているこの分野ですが、IoT製品を生み出すには、WEBサービスの開発や連携、サーバー構築や運用など、ハードウェア開発以外の多様な開発技術が必要となり、スムーズな製品開発や新規事業者の参入は大きな障壁となっています。

しかし2014年12月4日、この障壁を取り払うようにヤフーはIoT事業者の開発支援プラットフォームを今年の春に提供開始すると発表しました。ヤフーの公開するAPIでは、Yahoo! JAPANの各種サービスだけではなく、国内外の多くのインターネット事業者からも協力を募るといい、オープンにインターネットにつながる製品とサービスが集まるプラットフォームを目指す取り組みとなります。さらにワイモバイルと提携することにより、ワイモバイルでの販売やネットワーク利用で開発事業者をサポートする仕組みも提供する予定です。

今後IoT市場が拡大し、生活とインターネットがより身近になれば、昔観たSF映画のような世界に変わっているかもしれません。



「来場者データ読み取りアプリ」 iOS/Android版提供開始!

弊社の提供する展示会、イベント、セミナーなどの来場者/出展者運営システム「**展示会・イベント管理システム**」のオプション機能として、**来場者データ読み取りアプリ**をリリースいたしました。

本アプリと、弊社イベント来場者受付システムを利用いただくことで、イベント来場者の専用入場証が発行され、その入場証を出展者がイベント会場で読み取ることが可能となります。

読み取られたデータはアプリ上で即確認/リスト出力が取得出来ますので、従来イベント出展者を悩ませていた、**イベント来場者データの取得にかかる時間/コストの大幅な削減が可能**となりました。



詳しくは営業担当までお問い合わせください

「展示会・イベント管理システム」について詳しくはこちら

<http://www.plott.jp/>